

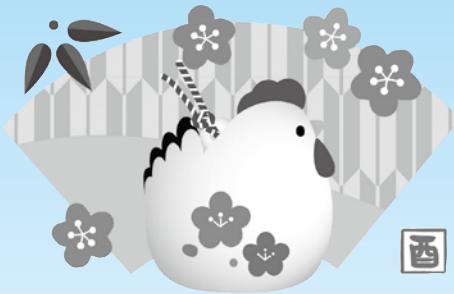


2017年1月 第419号

スズキ労連

2017年
新春号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838
発行人 武藤憲司
編集人 金子孝枝



謹賀新年

スズキ労連 会長 武藤 憲司



スズキグループで働く組合員とご家族の皆さん、あけましておめでとうございます。

旧年中は、スズキ労連の諸活動に対して深いご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援をお願いいたします。

昨年2016年7月10日投開票の第24回参議院議員選挙におきましては、皆さんの多大なるご支援をいただき、同じ自動車産業で働く仲間である「はまぐち誠」さんを国政の場に送り出すことができました。これまでの活動へのご支援とご協力にあらためて感謝申し上げます。はまぐち誠さんには、同じく自動車総連組織内国会議員としてすでに国政の場で活躍している「いそぎき哲史」とともに、我々自動車産業で働く仲間の代弁者として、自動車関係諸税の取り組みは勿論のこと、育児・教育・働き方から年金問題まで幅広い分野での活躍を期待しています。引き続き皆さんのご支援をよろしくをお願いいたします。

さて、昨年は英国のEU離脱、米国大統領選挙など国際情勢が大きく変化し、今後の世界経済や産業情勢にも大きな影響を及ぼす可能性が高まっています。国内に目を向けると、十分な説明と議論のないままTPP法案を成立させたり、超党派の議員立法であるはずのIR法案(カジノ法案)を強行に採決しようとしたりするなど、与党の乱暴な政治が目につきます。与党が私たちの将来を間違った方向に進めないよう、民進党にはしっかりと楔(くさび)を打つ役割を果たしていただきたい。スズキ労連としても上部団体や組織内議員との連携を強化し活動を進めると同時に、将来も私たちが安心して働き、生活をしていくために国内外の情勢に一喜一憂するのではなく、今何をすべきかをひとつひとつ冷静に判断し取り組みを進めて参りたいと思います。

今、スズキグループは過去に経験の無い多くの困難と課題に直面しています。スズキ労連全員の知恵と連携で、生活を守り高めていくための活動を展開し、みんなで明るい未来を築いて参りましょう。

本年もスズキ労連執行部一同、全精力を傾注していきますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくをお願いいたします。

本年もよろしくお願ひ致します。

スズキ関連労働組合連合会 役員一同

スズキ労働組合

平岡ボデー労働組合

スズキ部品製造労働組合

スズキ輸送梱包労働組合

ベルソニカ労働組合

スズキ部品秋田労働組合

スニック労働組合

小楠金属・熱処理労働組合

スズキ部品富山労働組合

スズキ新潟販売労働組合

岐阜スズキ労働組合

スズキ販売労働組合

スズキ納整労働組合

スズキファイナンス労働組合



田口章(静岡県)・徳光卓也(浜松市)から新年のご挨拶

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

本年のご多幸ご健勝をお祈りいたします。

昨年は「リオ五輪・パラリンピック」に世界中が熱狂しました。その一方、政治の世界では、イギリスのEU離脱(Brexit)、アメリカの大統領選挙など内向的、保護主義的な路線が台頭してきました。

私たちの生活は国際社会と密接に関係しています。今年は、「世界の中の日本」の方向性を皆で考えていく年になると思います。そこで考えるべきは「若年層の政治参加」です。Brexitでは「シルバー民主主義」という言葉も聞かれました。高齢者世代の声が大きく政策反映されたのではないのでしょうか。同様の傾向は日本でも言えるのではないのでしょうか。

静岡県では、昨年の選挙権年齢の引き下げを受け、若年層に政治に関心を持ってもらうために「次代を担う若者県民会議」を設置しました。会派でも「ふじのくにカフェ〜静岡の若者と語る会〜」を行い、若者の声を盛り込んだ「静岡県子どもいじめ防止条例」を12月議会で制定しました。

私たちは若者の声を政策に活かすというサイクルを回しながら、政治を身近に感じてもらえるよう努力していきます。みなさまも積極的な呼びかけをいただければと思います。

年初早々の衆議院解散総選挙は回避されそうですが、県内政治では春にミニ統一地方選挙、そして6月には静岡県知事選挙が予定されています。川勝平太知事はまだ3選出馬を表明していませんが、今後の動向にご注目いただければと思います。

今年も「グローバル(グローバル+ローカル)」な視点でガンバります。ご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

静岡県議会議員 田口章



1円たりとも無駄遣いしない！

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2011年4月の統一地方選挙で、初めて浜松市議会議員となってから6回目の新年を迎えることができました。これもひとえに皆様のおかげと感謝しております。今後も全力で市政に取り組んでまいりますので、これからも、皆様の仲間として応援をいただけたら幸いです。

市議会議員になってから常に取り組んでいることの一つに「行革」があります。会社員から議員になった私にとって、「市役所」に対して違和感を持つことが多々ありました。その一つが“PDCA”。市役所ではよく「PDCAを回す」という言葉を聞きますが、市役所の各部署から渡されるのは、〇〇基本計画、〇〇整備計画などの立派な冊子。計画を作って満足しているのでは？と感じ、本会議で質問もしました。

これらの違和感に対し、外部の目線で様々な答申をしてきた行政経営諮問会議が昨年9月、2年間の任期を終えました。議会の中には「行政経営諮問会議の役目は終わった」と考える方もいるようですが、私はそうは思いません。行革は立ち止まってしまったら、後退です。だから外部の厳しい目は今後も必要なのです。行革は時に「削減」ばかりがクローズアップされますが、無駄を省き、そのためにできた財源を必要な事業に振り向けたり、先行き不透明な将来に備えるのです。これからも、皆様の納めていただいた税金を1円たりとも無駄遣いしないよう取り組んでまいります。

今年の干支は酉(とり)。酉という漢字は口の細い酒つぼを描いたものといわれ、収穫した作物から酒を抽出するという意味や、収穫できる状態であることから「実り」を表すという説もあるそうです。今年は、皆様にとって「実り」の多い年になるといいですね！

今年も、どうぞよろしくお願いいたします。

浜松市議会議員 徳光卓也



どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073
*月~金 9:00~18:00
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。酉年に蛇の話。“脱皮できない蛇は減じる”人も企業も変化していくことで成長していく。周りの変化を無視して立ち止まっているはそこまで止まり。組合活動もしかり。2017年も立ち止まらず、これでいいのか？と視点を変えて組合員の明るい未来に向けて変化を模索しよう。流れが変わるときは緊張感が生まれ変化し成長するとき。今年も何か目標を決めて成長のためのドリームマップを描こうと思う。かねごん